

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	4-(1)-ア	アジア・太平洋地域の平和発信拠点の形成	施 策	①国内外に向けた平和を希求する「沖縄のこころ」の発信
			施策の小項目名	○平和を希求する「沖縄のこころ」の国内外への発信
主な取組	沖縄全戦没者の追悼		対応する成果指標	平和の礎の来園者数及び平和祈念資料館の入館者数
施策の方向	・ 沖縄戦において一般住民が地上戦に巻き込まれ、多くの命が失われた凄惨な経験を通して、慰霊の日における沖縄全戦没者追悼式の開催、平和の礎への追加刻銘など、戦没者のみ霊を慰め、平和を希求する「沖縄のこころ」の国内外への発信に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
冷厳な歴史的事実にかんがみ、戦没者のみ霊を慰めるとともに、世界の恒久平和を願う沖縄の心を発信するため、沖縄全戦没者追悼式を開催する。	県	沖縄全戦没者追悼式の開催(「慰霊の日」6月23日)		
		沖縄全戦没者追悼式の開催回数(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	生活福祉部保護・援護課【 098-866-2428 】		関連URL	—

様式1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名		慰霊等事業費（沖縄全戦没者追悼式）		予算事業名		慰霊等事業費（沖縄全戦没者追悼式）	
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	委託	27,500	36,850	県単等	委託	36,886	
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画			
沖縄戦没者のみ霊を慰めるとともに、世界の恒久平和を願う 沖縄の心を発信するため、6月23日の慰霊の日に沖縄全戦没者 追悼式を開催した。				沖縄戦没者のみ霊を慰めるとともに、世界の恒久平和を願う 沖縄の心を発信するため、6月23日の慰霊の日に沖縄全戦没者 追悼式を開催する。			

活動指標名	沖縄全戦没者追悼式の開催回数 （累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	1回	1 回	100.0%	順調	戦没者のみ霊を慰めるとともに世界の恒久平和を願う沖縄の心を発信し、沖縄戦の歴史的教訓を正しく伝え、次世代の子ども達に平和の尊さを継承するため、6月23日の慰霊の日に沖縄全戦没者追悼式を開催した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
内閣総理大臣をはじめとする要人や遺族代表の参列のほか多くの一般参列があった。沖縄戦で犠牲となった御霊を慰めるとともに、テレビ放送等により世界の恒久平和を願う 沖縄の心を全国に発信した。	

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○戦後80年の式典のため、動員職員の業務割り振りおよび適切な人員を配置を行うとともに、必要に応じて増員を行い、式典が円滑に進むよう取り組む。 ○参列者および動員者の熱中症対策として、ミスト付き扇風機の数を増やすなどの対策を講じる。 ○参列に際し配慮が必要な方へ式典会場での案内を行い、配席についても席を確保するなど適切に取り組む。	○動員職員の業務および配置を適切に行うとともに、必要な箇所については増員を行い対応することで式典が円滑に実施できた。 ○式典会場に設置するミスト付き扇風機の台数を増やすなどの熱中症対策を行った。 ○配慮が必要な方へ式典会場での案内を行うとともに、席を確保するなど適切に取り組んだ。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制（内部要因）	参列者および動員者の熱中症対策のため、規模に応じた動員職員の業務内容および人員配置を適切に検討する必要がある。	① 執行体制の改善	式典の規模に応じた動員職員の業務割り振りおよび適切な人員を配置し、業務を円滑に実施する。
⑦ その他内部要因（改善余地の検証等）	式典時間が長くなることにより、熱中症のリスクが高まることから、式典時間の短縮に取り組む必要がある。	⑧ その他	式典時間短縮を検討する。
⑦ その他内部要因（改善余地の検証等）	式典には車椅子など参列に際し配慮が必要な方もいることから、適切に対応する必要がある。	⑧ その他	参列に際し配慮が必要な方への式典会場での案内や配席について適切に取り組む。